

JDS受入大学要望調査(2026年度)

調査票② 基本情報

※調査票①の内容に関し、受入れを想定する研究科／専攻単位でご記入ください（日本語のみ）。

※想定されるJDS留学生の受入先が特定の専攻（プログラム）となる場合は、専攻（プログラム）単位で作成願います。

※複数の対象国・コンポーネントに対し調査票①をご提出いただく場合も、受入れを想定する研究科／専攻（プログラム）及び下記2以降の条件が共通する場合、本調査票②の回答は1件で結構です。

大学名		
研究科名		
専攻、コース、プログラム名		
所在地	郵便番号	
	住所	
調査票②に関するご担当窓口	部署名	
	役職	
	名前	
	TEL	
	mail	
結果通知文書に記載する方の情報 (研究科長、教授、事務局長等に相当する方が望ましい。)	部署名	
	役職	
	名前	

以下3点について同意いただいた上で、1～5をご記入ください。

●入学月は9月もしくは10月の秋入学である ●対象コースにおいて、JDS留学生は英語で受講可能な科目のみを履修することで、卒業に必要な単位を取得することが可能である ●JDS独自の選考方法への対応が可能である。 ①書類審査(大学教員):JDS専用応募書類にて選考 12-1月頃 ②専門面接(大学教員):1-2月頃 ③最終面接(最終合格者は運営委員会で選定し、決定):3月頃 ④大学での受入確定(正規入学願書提出)3-5月頃 ※④の段階で、③の合格者を不合格にはできません。	(チェックボックスにチェックを入れてください) 同意します。 ☐
--	--

1. 応募される対象国・コンポーネント(開発課題)について

国名、コンポーネント名	1期(パッチ)当たり 受入許容人数	次期(パッチ)合計 (自動計算)
上記の提案全体での大学／研究科での受入許容人数		

2. コース開設状況

対象コースの全体科目数	【必修】		科目
	【選択】		科目
対象コースでJDS留学生が英語で受講可能な科目数	【必修】		科目
	【選択】		科目

3. 研究科／専攻の留学生数と体制

修士課程の在籍人数		人(調査票作成時の最新実績情報)
留学生の割合		% (〃)
論文指導等主たる指導を行うことが可能な教員の数		人
上記の内、英語での指導ができる教員の人数		人
教員一人当たりの平均学生数		人

4. 入学条件・規程

16年間の修学期間について	☐ 必須	☐ 必須ではない	☐ 応相談	
求められる英語能力				
		点以上	☐ 必須	☐ 希望
入学時に必要なその他資格要件				
募集時に周知すべき独自の内規等				

5. 募集・選考方法

数学試験の実施について	☐ 必要	
⇒必要な場合の対応方法	☐ 貴学で対応可能	☐ エージェント等作成試験で対応
大学独自の筆記試験について	☐ 不要	☐ 必要
⇒必要な場合の試験科目名と時期		
その他、必要な試験等特記事項		